

すぎなさん



三宅小学校同窓会 会報誌

三宅小学校全校児童数 103名（男49名 女54名）平成26年3月17日現在

平成26年3月17日発行

第9号

ご挨拶

三宅小学校同窓会長 玉井喜廣（第56回 昭和40年卒 三宅区）



同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝にてご活躍のことと心よりお喜び申し上げます。皆様には、日頃より同窓会活動にご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。この度、三宅小学校同窓会会长を拝命いたしました。若輩者で微力ではございますが、三宅小学校と同窓会の発展のため努力して参りたいと思いますので、皆さまのご指導、お力添えを賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

11月に三宅小学校の三世代交流事業が体育館の耐震工事の完成祝いと合わせ開催をされました。児童の皆さんの発表や落語、竹とんぼや火起こしなどの昔遊び、子どもたちが育て収穫した餅米での餅つきなど盛りだくさんの催しで多くの地域の皆さんにもご参加いただきました。

学校と地域の人々が地域の拠点であります学校に集い、子どもたちとともに遊び子どもたちと触れ合う場を持っていただき、学校と地域が繋がりを強められたことを本当にうれしく思います。今後とも地域の皆様のご支援をお願いします。三宅小学校の子どもたちが心豊かで健やかに、そしてたくましく成長してくれるよう先生方や保護者の皆様とともに取り組んで参りたいと思います。

最後になりましたが、三宅小学校の更なる発展と皆様方がますますご健勝でご活躍されることをご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

地域とともに歩む

三宅小学校長

上野庄一



三宅小学校同窓生の皆様におかれましては日々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃は本校の教育活動に何かとご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。今年度より三宅小学校に勤めさせていただいております。平成22年度に創立百周年を迎えた歴史と伝統ある本校に勤務させていただくことに大変光栄でもあり、その責任の重大さに身の引き締まる思いを強く感じているところでございます。

今年度、本校は平成22年度の校舎本館に引き続き、体育館の耐震改修工事をしていただきました。5月下旬から10月までの間は体育や集会などで体育館は使えませんでした。特に、梅雨時期にグラウンドも使えない日は、元気な子どもたちは身体を持て余している様子でした。また、保護者や地域の皆様にも大変なご不便とご迷惑をおかけしました。11月には装いも新たになった体育館で「マジックショー」と「三世代交流会」を開催し、保護者と地域の皆様にご覧いただきました。

このように素晴らしい環境を整備いただいた中で、三宅小学校の子どもたちの健やかな成長のために、同窓会の皆様をはじめ地域とのふれあいを大切にし、いろいろな教育活動を推進してまいりたいと考えております。会員の皆様方には今後共何かとお世話になりますが宜しくお願ひ申し上げます。

同窓会便り

不易と流行

第66回（昭和50年）卒業生 玉井茂博（市場区）

子どもの頃、涼を求め仲間と集った場所。種だらけの甘いアケビの果実を口にしながら自分たちだけの秘密基地をつくった場所。長女が6年生の時には、学級PTAで校庭からの階段をつけたり、テーブルを設置したりと整備もしました。何年たっても忘れられない思い出の場所。それが「すぎなさん」です。縁あって、昨年までの3年間、教師として三宅小学校に勤務することとなり、初年度、私は3年生を担任することになりました。その3年生国語の教科書冒頭に「わかば（まどみちお）」という詩があります。4月当初、すぎなさんで各自思い思いの場所に立ち、それぞれに思いを込めて朗読発表会をしました。木漏れ日の中で読む詩には何とも言えない趣がありました。充実した思いは子どもたちの表情にも見ることができました。その後も、自然観察などすぎなさんから多くのことを学びました。同窓会誌が「すぎなさん」と称される所以でしょうが、世代は変わっても、すぎなさんは私たちにとって特別な場所です。

さて、昨年長女が成人式を迎えました。当時は私自身三宅小学校職員ということもあり成人式当日も所用で校舎内にいたところ、成

人式を終えた長女の同級生が3名学校を訪れてきました。話を聞くところによると、卒業当時のタイムカプセルを開けに来たということです。そこからはあっという間です。ライン、メールによる現代の情報ツールにより同級生が一堂に介しました。当時の担任がタイムカプセルを開けると、全員の表情が懐かしさに包まれます。その後は、全員で記念撮影をしたり、思い出の校舎を散策したりしながら、思い出話や近況報告に花を咲かせていました。

時代が変わり、生活が変わろうとも、私たちが生きてきた歴史は変わりません。そしてそれを共有できるのが三宅小学校です。すぎなさんが今も清らかな水を滔々と湛え、新しいわかばを芽生えさせているように、いつまでも三宅小学校に子ども達の声が響き、同窓会員の心の拠り所となることを願っています。



35年の年月

第70回（昭和54年）卒業生 的場由見子（日笠区）

私達同級生は、今年、年男年女です。その上、極端に出生率が低い「丙午」年の卒業生です。17人と少ない学年で、日笠では一人でした。遊びに行くとしても今の時代と違つて親の送り迎えもなく、年の違う日笠の子と遊ぶことが多かったように思います。そして一番心に残っている思い出が、登下校での班長です。私は日笠で一人ということで6年生になったときに必然的に班長になりました。班長になると、黄色の旗を持つことができるのです。その旗を持つことの嬉しさ、なんか小学生ながらにすごく偉くなつたような気がした覚えがあります。でも、やはり、何もかも一人というのは嬉しいことも悲しいこともあります。今になってみると、少ない学年の悩みだったのかなと思います。

そんな私達同級生も、この春で三宅小学校を卒業して35年になります。びっくりしま

したが、それもそのはず、結婚して地元を離れてからも20年以上も経っているのです。偶然、何十年ぶりかで同級生に会つたり、高校生の息子の教科担任が同級生で当時のあだ名を教え合つたりとすごく懐かしく感じたことも多くなりました。一番、懐かしく感じたのが、高校生の息子の友達が家に遊びに来てくれたときのことです。友達の名字を聞いてびっくりしました。小学校の前の、当時よく通っていたお店の子でした。そこで、小学校の建物や周りの様子をいろいろと思い出すことができました。年月の流れは、懐かしさと同時にわくわく感ももらうことができた気がしました。

最後になりましたが、同級生をはじめ三宅小学校で学んだ皆様が、これからも元気で活躍されることを願っています。

新しくなった体育館！

マジックショー(11/5)・三宅小感謝祭(11/9) が行われました。



工事中の体育館見学 (9/30)
天井のライトが降りてきます。



三宅小感謝祭



音楽発表会・落語独演会・
昔遊び・餅つき・ゲームコ
ーナー等、地域の方々や保
護者、子どもたちの3世代
が一堂に集い、楽しい時
間を過ごしました。



リサイクルバザー (PTA主催)

地域の方々には、ク
ラブ活動・読み聞か
せ・見守り活動・米
作り・・・多くの活
動にお世話になって
います。



災害ボランティア活動



平成25年9月、嶺南地方をおそった台風18号により、若狭町にも大きな被害をもたらしました。被害にあわれた皆様には心からお見舞いを申し上げます。

本校の6年生13人が9月20日自分たちにもできることはないかと考え、海土坂地区の民家へ泥上げのボランティアに出かけました。そこで、他の多くの学生ボランティアとともに作業を行いました。子どもたちにとって、とても貴重な体験となりました。



三宅小学校 同窓会費 決算報告（見込み）

収入の部

項目	金額（円）	備考
前年度繰越	17,030	
会費	117,600	300円×392人
入会金	6,500	500円×13人
貯金利息	16	
計	141,146	

支出の部

項目	金額（円）	備考
事務費・会議費	3,180	用紙・切手・理事会費
同窓会会報誌	54,600	同窓会会報誌印刷費
維持管理費	50,000	芝生駐車場管理
同窓会事業基金	30,000	積立
計	137,780	



井ノログラウンドゴルフ愛好会の方や老人クラブの方々を中心に、芝生駐車場の整備をしてくださいました。

差引残高

3,366円（見込み）は、次年度の会計に繰り越させていただきます。

平成26年3月17日

三宅小学校同窓会事務局

編集後記

2月、ソチでは冬季オリンピックが開催され十代の若者の活躍が目立ちました。小さい頃から環境づくりに取り組んでいる地域の紹介もありました。三宅地区の子どもたちが、地域の中で、夢を持って、将来生きていくための力を身につけていけるよう、同窓生の皆様はじめ地域の方々に見守っていただけると幸いです。

最後になりましたが、同窓会員皆様方の御健勝を御祈り申し上げます。

平成26年3月吉日

平成25年度 三宅小学校同窓会 会報誌 編集委員

田中 輝好（日笠区理事 第62回卒）
塚本 道夫（日笠区理事 第63回卒）
雨森 徹（市場区理事 第68回卒）
辻本 良弘（市場区理事 第69回卒）
岩崎かず代・高柳志帆（同窓会幹事）

同窓会会報誌は、三宅小学校ホームページでも配信しています。

<http://kore.mitene.or.jp/~s-miyake/>

同窓会事務局住所

〒919-1542

福井県三方上中郡若狭町井ノ口49-11

三宅小学校内

電話：0770-62-0005

FAX：0770-62-0038

電子メール：miyake-es@edu.town.wakasa.fukui.jp